

フリーライフふうが

vol.43 (19年9月)

今年は「ふうがケーキパーティー」ですよ！

恒例、夏の交流企画です！今年は…いつもと雰囲気^{ふんいき}を少し変えて、「おしゃべりケーキパーティー」を企画しました！夏の暑さも厳しく、準備^{じゆんび}や片付けが大変なバーベキューより、みんなが手軽^{てがる}に気軽に集まっておしゃべりできるような場^ばがいいな～！との意見からできました。

2019年 9月 14日 (土) 午後1時30分～

参加費：300円 (*お菓子の持ち込み大歓迎!!)

しめきり：9月10日 (火)

①バニラ



②チョコレート



参加申込の際、ケーキの注文も受け付けています。どちらかのケーキを選んで申し込みをしてください。参加費は当日お支払いください。

喫煙所について閉鎖のお知らせ



これまでご利用いただいております、総合福祉センターの喫煙所について、この度「大阪府受動喫煙防止条例」の施行により閉鎖することとなりました。未成年者や子どもなど不特定多数の方にご利用いただいている施設ですので、建物内および敷地内の全面禁煙となります。

ご理解、ご協力をよろしくお願ひします。



げんざい ようす
現在の様子⇒
はいざら
灰皿やイスはありません



『サロンミーティング』の報告

火災、その他災害の原因となる行為はしないこと

7月27日（土）のテーマは、サロンご利用において「火災、その他災害の原因となる行為はしないこと」でした。そこでまずは、火災が起きた時のこととして、7月23日（火）におこなわれた『総セン避難訓練』の振り返りや感想について話し合いました。

「訓練と分かっていたから（避難が）できたけど、本当に（火災が）起きたらびっくりして、訓練のように逃げられないかもしれない。特に煙だらけになっていたら大丈夫かな…」などのご意見がありました。

続いて、「火災が起きないようにどのような工夫をしているか？」について話し合いました。

「コンセントの熱や、（電気機器など）何でもつけっ放しにしない。」「心身の不調時にやかんの空焚きをしてしまった。以後、火を使う時は気を付けている。」などのご意見がありました。

その後、サロン内に消火器がどこに置いてあるか、みなさんで確認し、実際に火災が発生した時、すぐに職員がかけつけられないことも想定し、訓練を実施しました。



「もしも、サロンの電子レンジから火が出てしまったら…！」

ミーティングに参加されていた方々で、必要な役割を探し出し、分担しました。役割として、①スタッフを呼びに行く、②消火をする、③非常ベルを押す、などが挙げられました。また、火は水で消すことができない場合もあることや、逃げるために窓などを開けることで空気を取り入れてしまい、さらに燃え広がってしまうこと、などを学習しました。

最後に、参加者全員でサロンからの避難経路として、総センの正面出入口以外に、静養室の窓やコブンカフェの通用口などを確認しました。

設備・備品の破壊、改造、持ち出しはせず、大切に扱うこと。

無断での電気使用、施設内のゴミ捨てルールを守ること。

8月3日（土）のテーマは「設備や備品の取り扱いルールについて」でした。参加者からは、「ロッカーを蹴ってへこました人を見たことがある。」「故意でなくても、故障など壊れてしまうこともある。」「ラジカセや米を（サロンから）持って帰られたことがある。」などのエピソードが話されました。

また、「物を壊したりしてしまうのには何か理由があるはず。うまくことばで伝えられなくて、物を投げてしまったりすることがあるのではないかな。そうした背景も考えてほしい。」という意見がありました。（次ページへ）



施設内のゴミ捨てルールについては、「分別のルールを守ること。お菓子の袋と缶などがいっしょに捨てられていることがあった。」との意見が出され、続いて「(総セン2階で活動している) Kirinn班がアルミ缶を集めてつぶす活動をしているので、協力するためにアルミ缶を分けて持って行ってはどうか？」との意見も出されました。

また、「ごみ箱のゴミをいつもある利用者さんが決まって、捨てに行ってくれている。そのことについて、みんなで感謝の意を伝えましょう！」との提案があり、参加者のみなで「ありがとう！」とお伝えしました。

電気の無断使用については、「充電が必要な時や緊急時はどうするのか？」といった意見に対して、「有料で充電させてもらえるような仕組みは作れないのか?」「コンセントに『充電禁止』など貼り紙を貼ってはどうか。」といった意見が出されました。

喫煙は所定の喫煙場所ですること

1ページでもお伝えしているように、8月19日(月)より、総セン全館および敷地内においては禁煙となりました。ご理解、ご協力をお願いいたします。

アルコール類の持込みおよび飲酒しての利用はしないこと

8月10日(土)は「喫煙に関するルール」と「アルコールに関するルール」について、話し合われました。この日の参加者のほぼ全員が「飲酒をすることがほとんどない。」とのことでした。



そこで、「なぜ『アルコールに関するルール』が作られているのか?」について考えていきました。「薬を服用しているため、アルコールと一緒に摂取すると良くないと言われているので、飲まない方が良いと思う。」「お酒を飲むと人格が変わってしまう人を見てきた。だから、このルールは必要。」「ルールが無いと何でもありになってしまう。」「ルールが作られていることで、飲酒して来所した人にも声かけしやすい。」といった意見が出されました。

「みんなの心と身体を守るため！」

その他の意見としては、「アルコール依存症の方も安心して利用できるように禁止している。飲酒している人がいると自分も飲みたくなってしまうかもしれない。」というものもありました。

多くの意見として、「アルコールにより自分をコントロールできなくなることで、他の利用者が安心して利用できないようになるかもしれないから、このルールは必要だ。」とのことでした。

最後に、「飲酒して来所した人を、ただ帰らせるだけでなく、『何でお酒を飲んで来るの难道?』と飲まなければならないような暮らしがあるかもしれないことも考える必要があるのでは。」との意見も出されました。

9月の予定表

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
おやすみ	おやすみ					13:30～ 14:30 サロン ミーティング &茶話会
8	9	10	11	12	13	14
おやすみ	おやすみ		13:30～ たのしい 韓国語講座			13:30～ ケーキ パーティー 参加費 300円
15	16	17	18	19	20	21
おやすみ	おやすみ		13:30～ 書道	11:45～ 男子会	11:45～ 女子会	13:30～ サロン ミーティング プラスα
22	23	24	25	26	27	28
おやすみ	おやすみ					13:30～ サロン ミーティング プラスα
29	30					
おやすみ	おやすみ					

★新プログラム【サロンミーティング+α】について

7月より、毎週土曜日を『サロンミーティング』として、「誰もが安心・安全にサロンを利用するためにどうすれば良いか?」というテーマのもと、毎回お題を設定して話し合いを重ねてきました。その中で、「サロンの利用者がお互いのことをもっとよく知ることで、理解が進むのではないか?」という意見が出されました。

そこで、生活上での困りごとや病気のこと、人間関係における悩みごとなど、自分のことについて語ることで、悩みや解決方法をいっしょに考えることを目的として『+α』の時間を設定しました。話をするのはもちろん、聞くだけの参加も大歓迎です!

★新プログラム【たのしい韓国語講座】について

韓国語にふれてみて、あいさつや日常会話をいっしょに楽しみませんか?かたくなるしい、勉強ではなくて、ドラマや音楽などを通して韓国語とふれあってみるようなプログラムです。お話が苦手な人は、聞くだけの参加も大歓迎です!

〒558-0054
大阪市住吉区帝塚山東5-8-3
社会福祉法人ライフサポート協会
住吉総合福祉センター1階 こころの相談ネット ふうが
TEL 06-6678-9205 FAX 06-6678-7573
メール fuga@lifesupport.or.jp

